

谷戸大行レポート

第4号

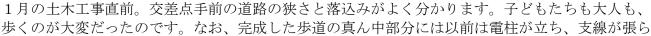
伊勢原市 · 谷戸大竹自治会

平成23年3月16日

できたぞ、ぼくらの安全歩道! ……長年の懸案がようやく解決……

谷戸集会所の方から伊勢原駅方面に進むと、八幡台ヒルズ前交差点直前は、道幅が急に狭くなるばかりか道路左手が約1メートル落ち込んで、歩行者は危険と隣り合せでおちおちと歩いてはいられない、車は脱輪が心配といった状況だったのですが、ようやく右の写真のように転落防止策とガードレールの付いた歩道となり、歩行者も車も安全・安心となりました。

因みに、下の左の写真は一昨年夏の状態、下の右は今年





れていました。昨年5月からこの電 柱移動となったのですが、これが大 工事でした。ご存知のように、電線、 電話線、信号機、防犯灯などありと あらゆるものが付いていましたか ら。

> 本レポートの以前の号でも既報のように、この部分に歩道を付けて欲 しいという要望はかねてから小学生



の母親を中心に出されていました。しかし市の財政難の折からなかなか進展しませんでした。そこで、「とにかく危険をなくすのが先決。地元の者たちで土嚢積みをやるから許可して」とか、市長を囲んでの自治会要望の場で詳細文書を出したりとか、粘り強く工事要請を続けた結果、工事決定に至ったものです。そして、昨年5月からの電柱移動、本年1月からの土木工事、本年2月の完成となったものです。

本工事では、特に市土木部土木維持補修課にお世話になりました。同課の皆さんをはじめ関係各位に厚く御礼申し上げます。

貸しコンテナ敷地からの雨水流出対策も完了!

同上交差点から谷戸集会所方面 に下ると左側に貸しコンテナヤー ドがあり、その下側の出入口から は、ちょっとした雨の度に雨水・ 湧水が道路いっぱいに流れ出し (写真左は昨年10月撮影)、1週間 程度流れ続けるのも珍しくなかっ たのですが、その対策工事もこの 度終了しました(写真右。本年2





月撮影)。過去に頻発したバイクのスリップ事故も、歩行者の足元が濡れるのも、これで一件落着。 実は記録では数年前にも流出防止策がとられたとあるのですが、実態は左写真の通りでした。そこ で本年1月、地権者である伊勢原市内の太田屋さんによる、写真右の側溝工事、つまり万全な雨水 流出防止工事がなされたものです。太田屋さん、ありがとうございました。

1.23 婦人の会

楽しく語らいました!



(14人の方がご出席)



明るいLED防犯灯が6灯に!

市は4年計画で市内防犯灯の照度アップのためのLED化を 進めていますが、当地区のLED灯は現在6灯となっています。 当自治会に割り当てられたLED灯は年間1灯、4年で4灯で すが、従来の防犯灯の機器が壊れてしまった場合はLED灯が 設置されることになっているので、これまでの2年で6灯となったものです。



このLED灯、皆さんも体感されたでしょうが実に明るい。 従来の防犯灯は20w蛍光灯なのですが、LED灯は32w相当の明るさだということです。なお従来 タイプの防犯灯設置コストは1基約1万円、対してLED灯タイプは1基5万円弱だそうです。防 犯に役立ってくれればいいですね!

3.5 伊中ふれあい美化活動

……当 地 区 中 学 生 7名 のうち4名 参 加 。 自 治 会 からは2名 参 加 。

3.6 市民総ぐるみ大清掃

……30名の方々が参加。2日続きの → 大清掃で綺麗になりました。

* * * * *



東北関東大震災に思う。

3月11日午後2時46分頃に起きた未曾有の大震災。被災者の方々の心情は察するにあまりあります。我が友人も彼の地に住んでいるのですが、連絡がとれません。海から1キロ、北上川沿いなのですが。地震発生直後、余震が続く中、我が家の近隣を歩きました。この地は幸いにして被害もなく胸なでおろしましたが、今回のようなケースでは自治会がなすべきこととは何なのだ?という、課題も浮上してきました。……住民の安否確認方式の確立、そのための連絡網作り、自治会長や班長など役員の動き方、各戸の電話番号など個人情報も必要か、などなど。今は何もできていないので、今後の重要課題になります。皆さんのご理解、ご協力をお願いいたします。

(自治会長・舞出記)